

市民の健康づくり推進のため

新生堂薬局と包括連携協定を締結



▲市民の健康を願って

1月27日、市は県内外でドラッグストアなど約150店舗を展開する㈱新生堂薬局と、地域の活性化および市民サービスの向上を図ることを目的として、包括連携協定を締結しました。

同社の水田代表取締役社長は「経営理念である『健康なくらしのお手伝い』を実現するため、市民の健康づくりや市の課題解決に努めたい」と述べました。

「プログラミング的思考」を学ぶ

デジタルワークショップ開催



▲講師の学生(後列)と参加した子どもたち

1月25日、福岡女学院大学でデジタルワークショップが開催され、市内の小学4年生16人が参加しました。

市と同大学の連携協定に基づき、令和3年度から開催。子ども発達学科の学生が講師となって、レゴ®で作った車をプログラミングで動かすことに挑戦しました。子どもたちは試行錯誤して車を光らせるなど、楽しみながら取り組みました。

地域スポーツの推進に尽力

市スポーツ推進委員に県から感謝状



▲市長(左)と感謝状を手に笑顔の草葉さん

2月13日、市スポーツ推進委員の草葉幸治さんが井上市長を訪問し、県スポーツ推進委員感謝状の贈呈を受けたことを報告しました。

草葉さんは、10年以上にわたり、ニュースポーツのカロリングの普及や自治会活動でのスポーツ交流事業の促進などに尽力。市長の謝意を受け「これからもスポーツを通じた協働のまちづくりに貢献していきたい」と抱負を述べました。

考えよう私たちの未来

選挙啓発講演会を開催



▲選挙について真剣に意見交換

2月11日、クローバープラザで、市選挙管理委員会が選挙啓発講演会を開催しました。

吉村功太郎さん(宮崎大学大学院教授)が主権者教育の重要性について講演した後、大学生4人によるパネルディスカッションを開催。投票率向上に向けた研究結果の発表や高校生の選挙に対する意識調査結果、日本とニュージーランドの若者の政治意識の違いなどについて意見交換しました。